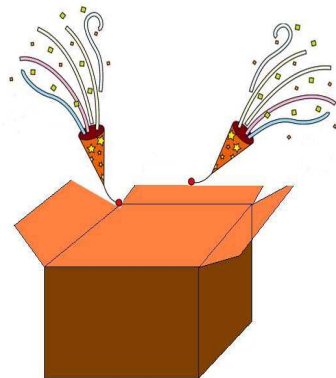




2017年度 環境活動レポート

(対象期間:2017年5月21日~2018年5月20日)



**ダンボールを通じて社会貢献!
環境を考える 段ボール会社!**

作成日 2019年 1月10日

□ ごあいさつ

企業活動を進めるに当たり、環境保全とりわけ地球温暖化対策はさけて通れないと認識しております。
誰かが考えてくれる、自分には関係ないではすまされないことです。
私たちにできることを「考えよう!」「実行・前進しよう!」
で取り組んでいます。

東洋紙工株式会社
代表取締役 田村 耕作

環境方針

<環境理念>

当社は、ダンボールの加工業を通じて社会貢献を図ります。
リサイクルの優等生である素材「ダンボール」を扱っており、資源の大切さを認識し、私達が進んで環境保全維持活動に取り組めます。

1. 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
2. 使用原材料の不良率低減による省資源、廃棄物の減量の推進
3. 水資源の節水
4. 事務用品のグリーン購入の推進
5. 環境に配慮した製品の開発
6. 工場周辺の清掃活動の推進
7. 化学物質使用量の削減

また、環境関連法規制及び当社が約束したことを遵守します。

制定日：2012年 5月20日

代表取締役 田村 耕作

□ 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
東洋紙工株式会社
代表取締役 田村 耕作
- (2) 所在地
本 社 大阪府四條畷市西中野1-11-32
本社工場 同上
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 工場長 瀬尾 章二 TEL : 072-878-5541
担当者 事務部 林田 裕美子 同上
- (4) 事業内容
ダンボールケース及び紙器の製造・販売
主要製品：ダンボールケース、

- (5) 事業の規模
製品出荷額 4億円
主要製品生産量 1680トン

	本社および本社工場
従業員	23名
延べ床面積	1587㎡

- (6) 事業年度 5月21日～翌年5月20日

□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 東洋紙工株式会社
対象事業所： 全社

□ 主な環境負荷の実績

項 目	単 位	2010年度	2011年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	55479	52788	49525	46,186	44947	43686
廃棄物排出量	kg	9,000	5,410	3,205	3,602	3,185	3,346
一般廃棄物量排出量	kg	1,000	1,440	778	662	715	806
産業廃棄物排出量	kg	8,000	3,970	2,427	2,940	2,470	2,540
総排水量	m ³	456	442	389	385	402	400

※電力の二酸化炭素排出量換算係数：0.355 kg-CO₂/kWh(2010年～2016年)関西電力係数
0.353 kg-CO₂/kWh(2017年)リコージャパン
H28.12.27公表・調整後排出係数

□ 環境目標及びその実績

年度 項目	年	基準値	2017年度		達成状況	2018年度	2019年度
		(基準度)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	36,554	29,974	29,826	○	29,243	28,877
	基準年比	(2011年)	82%	82%		80%	79%
液化石油ガス (LPG) の二酸化炭素削減	kg-CO2	3,714	2,786	2,758	○	2,730	2,711
	基準年比	(2011年)	75%	74%		74%	73%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	12,314	11,083	11,102	×	10,960	10,836
	基準年比	(2011年)	90%	90%		89%	88%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	52,582	43,843	43,686	○	42,933	42,424
一般廃棄物の削減	kg	1,005	683	806	×	674	663
	基準年比	(2012年)	68%	80%		67%	66%
産業廃棄物 廃インキの削減	kg	1,620	1,507	540	○	1,490	1,474
	基準年比	(2011年)	93%	33%		92%	91%
産業廃棄物 廃プラスチックの削減	kg	700	651	600	○	644	637
	基準年比	(2011年)	93%	86%		92%	91%
産業廃棄物 廃木くずの削減 (木型・パレット)	kg	1,650	1,535	1,400	○	1,518	1,502
	基準年比	(2011年)	93%	85%		92%	91%
節水	m ³	441	388	400	×	384	379
	基準年比	(2011年)	88%	91%		87%	86%
化学物質 溶剤シナー使用量削減	kg	8.15	7.00	4.62	○	6.93	6.84
	基準年比	(2011年)	86%	57%		85%	84%
化学物質 溶剤POC2使用量削減	kg	20.65	19.21	6.88	○	19.00	18.80
	基準年比	(2011年)	93%	33%		92%	91%

年度 項目	年	基準値	2017年度		達成状況	2018年度	2019年度
		(基準度)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
グリーン購入		2012年度 カタログ調査 目標2品目 購入	4品目 購入	12品目 購入	○	5品目	6品目
製品への環境配慮 エコ素材ダンボールの 優位性をPRする			試作4案 提案4案	試作5案 提案6案	○	継続	継続
・社会貢献 ・地域児童公園清掃 ・地域社会貢献活動 (・環境フォーラム)			3ヶ月に 1回実施 11月・2 月	7月・10月 清掃/2月 環境展	○	継続	継続

□ 環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	評価（結果と次年度の取組内容）
電力による二酸化炭素排出量の削減			
・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	△	強化	結果 目標は達成できた デマンド計設置により、目標以上の効果を達成できた。 次年度 順次、蛍光灯をLEDへ変更する。新電力会社へ契約変更。
・夜間、休日はパソコン・プリンターの主電源を切る	△	強化	
・昼休みの工場消灯・トイレ・休憩室のこまめな消灯	◎	継続	
・デマンド系の設置・検討	◎	継続	
・蛍光灯からLEDへ25本入替	◎	継続	
液化石油ガス（LPG）の二酸化炭素削減			
・暖房の適切な温度管理	△	強化	結果 目標は達成できた 夕方6時以降の不在時消火を達成できた。ガストープの更新をした。個人用電気スポットヒーターの増設を検討する。
・不必要な場所の暖房を止める	○	継続	
・（夏場の）お茶沸かし量の削減	×	継続	
・事務所内はガストープを控え個人用電気ヒーターを使用	○	継続	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
・アイドリングストップ	○	継続	結果 目標は達成できなかった PHEV車を導入できたので、次年度は、PHEV導入効果が出ると思われる。また、近距離の営業・配達が増加しているため更に、アイドリングストップを心がける。
・鉄道の活用	○	強化	
・近距離は自転車を利用する	○	継続	
・エコカーの検討・導入（価格と効果の調査）	◎	継続	

取り組み計画	達成状況	次年度	評価（結果と次年度の取組内容）
一般廃棄物の削減			
・分別の徹底	○	継続	結果 目標は達成できなかったが、コピー紙のリサイクルの徹底が進んできた。
・文章の電子化に取り組む	△	強化	
・3S（整理・整頓・清潔）活動の実施	×	強化	
・不要コピー紙のリサイクル	○	継続	
・コピー及びプリンターのカウント調査	◎	継続	
産業廃棄物 廃インキの削減			
・色替え回数の削減	○	強化	結果 目標は達成できた 印刷機のロール交換などを実施し、洗浄の効率が上がった。
・洗浄回数の削減（1回洗浄）	○	継続	
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	強化	
・インキの集約と使い切る事 （メンテナンス回数の適正化）	○	継続	
産業廃棄物 廃プラスチックの削減			
・素材別ボックスの設置	○	継続	結果 目標は達成できた 数値は0ですが、産廃業者に出す単位にならなただけで0ではない。さらなる削減に取り組みたい。
	○	継続	
・印版やブランケットのリユース	○	強化	
・過剰プラスチックがレットの転売先を探す	△	強化	
産業廃棄物 廃木くず（木型・パレット）の削減			
・素材別ボックスの設置	○	強化	結果 目標は達成できた。 木くずを廃棄物から有価物（燃料）に使ってもらえたが、輸送費が上回り一部廃棄物扱いとなる。
・リサイクル業者の開拓	×	継続	
・修理板で修理して長く使用する	○	継続	

節水			
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	◎	継続	結果 わずかではあるが、目標は達成できなかった。 うがい用に簡易紙コップの設置、うがいマニュアルの掲示。 次年度 節水弁・節水シャワーの取付
・節水弁取り付け（節水コマ）	×	強化	
・やかん冷やしに流水を使わない	◎	継続	
・水冷式以外のクーラーの価格と効果の調査	△	強化	
化学物質 溶剤シンナー使用量削減			
・容器の蓋の徹底	○	継続	結果 目標は達成できた 次年度 使用量の適正化の基準を考える
・使用量の適正化	△	強化	
化学物質 溶剤 P O C 2 使用量削減			
・容器の蓋の徹底	○	継続	結果 目標は達成できた 代用品を探す。 適量の使用を徹底する。
・使用量の適正化	○	継続	
・代替物質の検討	△	継続	
・計量カップで使用量を計る	×	継続	
グリーン購入			
・カタログ調査	○	強化	結果 目標達成できた グリーン購入品を意識する事でこれまでの購入品を見直す機会につながった 次年度 更に意識の向上を計る
・プリンタートナーリサイクル品の購入	◎	継続	
製品への環境配慮			
・イベント・展示会を行う (ダンボール素材の啓蒙と紹介)	◎ ◎	強化 継続	結果 目標は達成できた 地域外への販売もスタートできた 次年度 大学との連携が実現できたので 今後も連携を深めたい。
社会貢献			
・地域児童公園の清掃・除草作業	△	継続	結果 目標は達成できた。 次年度 今後も地域貢献活動を継続し、市役所とも連携していきたい。
・地域社会貢献活動	○	継続	

口法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	要求される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物 適正処理	○
	産業廃棄物（木くず、廃プラ、廃油等）適正処理	○
騒音規制法	空圧機	○
フロン排出抑制法	業務用空調機、エアドライヤの廃棄時での適正処理委託	○
	簡易点検	○
グリーン調達基準	グリーン購入法適合マーク付商品の購入	○
家電リサイクル法	廃棄時に適切に処理	○
自動車リサイクル法	営業用乗用車の廃棄時適正処理委託	○
資源有効利用促進法	廃棄時に適正処理	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□ 代表者による全体の評価と見直し

電力自由化に伴い、電力会社の変更を実施。デマンド計の活用、そして蛍光灯からLEDへの転換により、電気使用量は着実に削減できています。電気については取組む具体例が豊富で、実行もし易いためと考えられます。水道・ガソリン・ガスは従業員それぞれが意識を高めないと削減を実現できません。当社は「リサイクル素材ダンボール」を扱っているとの高い意識と自信をもち社内・社外に対して環境配慮のリーダーたる自覚をもってほしいと考えています。

木くず（木型・パレット）のリユースルートができたので、なんとか運送費問題を克服し、廃棄物から有価物への転換を計画したい。

今後もCO₂削減はもちろん、環境問題全般および安全に対して真摯にとりくんで参ります。

□ 環境活動の紹介

リサイクル素材を扱う当社では、率先して環境への取り組みを実施し、またその成果を広く広報していく活動を行いました。

本年度実施した事例をレポートいたします。

1:エコ素材「ダンボール」の広報活動

2:ダンボールを利用したイベントの紹介

3:工場近隣の児童公園にて清掃と除草作業 ほか

4:工場の改善活動と安全講習会

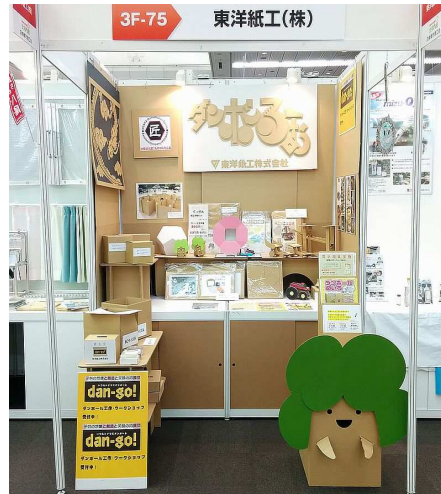
1:エコ素材「ダンボール」の広報活動 (環境配慮製品の紹介)

1-1:「ビジネス展示会」出展

・2017年6月14日～15日
「ビジネスマッチングフェア」



・2017年11月29日～30日
「ビジネスチャンスフェア」



エコ素材「ダンボール」の包装材および活用事例の紹介。
パッケージはもちろん、文具・防災用品・イベント用品・インテリアなど展示。

展示会活動は年間4回以上出展しています。

1-2:「ダンボールコンポスト」講座

「ダンボールコンポスト」とは生ゴミを基材とともにダンボール箱に投入し
バクテリア等により短期間で堆肥化するものです。
自治体の焼却ゴミの過半数とされる生ゴミを削減する活動です。

全申し込み: 6月5日(日)までに申込書をFAXの受付窓口まで
送付してください。申込書は郵送でも可です。
※申込書: 久保 静香さんの法人 申し込み(理事役)
※申込書: 久保 静香さんの個人 申し込み(理事役)
※申込書: 久保 静香さんの個人 申し込み(理事役)
※申込書: 久保 静香さんの個人 申し込み(理事役)

申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)

申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)

申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)
申し込み: 6月19日(月)～30日(金)まで(土日祝日除く)



広報四條畷での募集案内

市民の皆さんと講習会のようす

・本年度は四條畷市(夏休み親子講座・一般向け講座)と茨木市(親子講座)で開催しました。

参加されたみなさんはたいへん環境問題意識が高く、質問もたくさんいただくことができました。継続して実施したいと考えています。

2:ダンボールを利用したイベントの紹介

2-1: 地元クリエイターさんとの共同イベント

交野市拠点【だんぼっく】

展示会出展や東急ハンズでのワークショップ他各地のイベントにてダンボール工作教室を開催。

だんぼっく 夏休みクラフトワーク in 東急ハンズ あべのキューズモール店

開催日: 8月17日(木)~23日(水)

WEB予約 段ボールでつくろうお店屋さん
【だんぼっく/東洋紙工まつくく造形教室】
17(木) 18(金) 19(土) 20(日) 21(月) 22(火) 23(水)
【参加費】 税込 1,000円

WEB予約 いろいろつくろうプチ陶芸
【陶芸教室 ICHICARA】
17(木) 18(金) 19(土)
【参加費】 税込 700円

WEB予約 木にペイント木工クラフト
【木工教室 birthday】
20(日) 21(月) 22(火) 23(水)
【参加費】 税込 1,200円

東急ハンズあべのキューズモール店
イベント HP より受付
https://abenotokyuhands.co.jp/hint_event.php

【開催時間】 11:00~20:00
【最終受付】 19:00です。
【所要時間】 約40分
【定員】 1回8名(1日72名)



大阪市・東大阪市拠点【アトリエスタ】

アートで大人も子どもも楽しく、地域活性化にも取り組むイベントを開催。



2017年11月東大阪の石切神社にてイベント

川根本町 文化会館
ATLIESTA
アートと遊ぼう! 2018

小登源太 with Ketsu's Y&S, 近田和久
巨大ダンボール紙相撲
参加者募集だよ~!

2018.3.10 [土]
11:00 開始 (16:00 終了予定)

場所: 川根本町文化会館

こどもおともこの日だけは、お祭り騒ぎ!

2018年3月静岡県川根本町にてイベント

総合型アートイベントにおいて、ダンボール紙相撲を取り入れられ、参加者のみなさんに身近でエコな素材「ダンボール」を使って関心を高めてもらいました。

四條畷市拠点【dan-go!】

「いつもトナリにダンボール！」をキャッチフレーズに、ダンボール工作の教室を開催。



地元四條畷を中心に、公民館・子供会・福祉施設等でワークショップ開催。

その他「グランフロント大阪」「羽田空港」など商業施設や保育園、幼稚園・学校などでもダンボールを活用したイベントのお手伝いをしています。



グランフロント大阪でのダンボールイベント。
「分身を作って紙相撲大会！」



保育園の夏まつりにて
ダンボールで作ったシーライダートンネル

2-2:なわて環境フォーラム参加

四條畷市で毎年開催されている「環境フォーラム」に今年も参加。

環境をテーマとしたイベントにおいて、弊社はワークショップコーナーを出展。



クイズ「リサイクルマーク」をどれだけ知っていますか？



ワークショップでは、「ダンボールスピナー」作りを実施。

3:工場近隣の児童公園にて清掃と除草作業 ほか

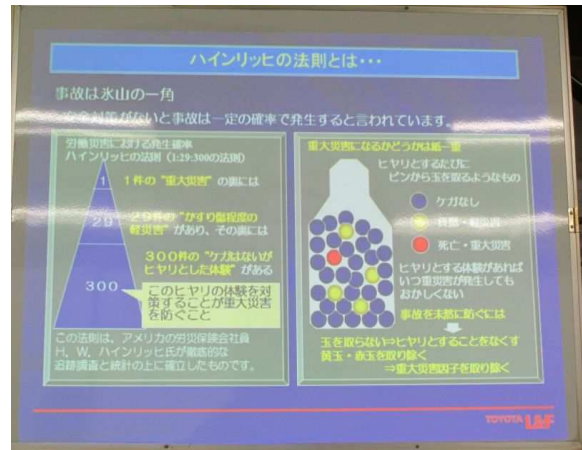
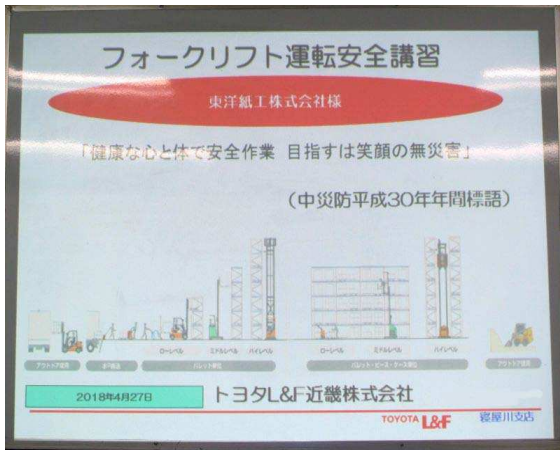


4:工場の改善活動と安全講習会

4-1:安全講習会

2018年4月27日

トヨタL&F様を講師に迎え安全講習会を実施しました。



フォークリフトの安全とその他ヒューマンエラーの講義でした。

4-2:工場の職場改善

通路部分のフォークリフト・ハンドリフト走行改善のため、ひび割れ等の補修を実施しました。



大きな重機も使ったの土木工事となりました。



床面がフラットになり、フォークリフトの走行もスムーズになりました。

4-3:台風による被害と修理

大型の台風18号により、自転車置き場の屋根が破損
2017年9月16日



自転車置き場のトタン屋根がめくれ上がり、大きく破損。
(写真はロープとビスで応急処置している状態)

2017年11月2日にポリカーボネート屋根の自転車ポートに交換しました



屋根面積が大きくなり、明るい自転車置場ができました。

次回レポート発行予定:2019年9月頃